## 金融・資本市場活性化に向けて取り組むべき事項(25年12月提言、26年6月提言)

# 家計資金や公的年金等が 成長マネーに向かう循環の確立

- 個々人がライフサイクルに応じてリスク 資産をも適切に組み込んだ資産形成を行う 社会
- 東京市場がアジア NO1 市場としての地位 を確立

#### アジアとともに成長する我が国金融・資本市場

- アジア各国における本邦企業の円滑な現地通貨建て資金調達・ 貸出・資金管理等の実現
- ― アジア地域におけるクロスボーダーでの資金・証券の取引・決済 の市場やシステムの確立
- 東京市場が国際金融センターとして、アジア企業への資金供給の場、多通貨取引のハブ、内外のインフラファイナンスの場として等、高い金融仲介機能を発揮

#### グローバルで成長性ある企業群

- 新産業・新規企業が活発に勃興し成長する活力ある企業社会の実現
- 一 投資対象として魅力的で真にグローバルな企業が成長・繁栄
  - ・ 高い成長力を有する部門への経営資源集中
  - ・投資のリターンを意識した経営
  - 適切な企業統治

#### 質・量ともに十分な国際的人材の育成・確保

一 高度人材の育成・確保や、我が国金融・資本市場を取り巻く各般のビジネス環境・生活環境の充実等、「社会的土台」を含む改革の実現

#### 更なる施策等の検討・実行

- 私的年金については、年金制度全体の在り方の検討に即した見直し
- 一 資産運用ビジネスの発展促進及び中長期的な資産形成に資する投資商品の提供促進

受託者の意識改革等を通じた投資運用業の 強化(利益相反防止、プロ向け投資運用業に 係る運用財産規模の制限緩和を含む幅広い 施策を検討)

投資信託を通じた資産形成の促進 ライフサイクルに応じた資産形成に資する投 資商品の提供に向けた施策(NISA の一層の 浸透、運用態勢やパフォーマンスの透明性 向上、手数料等に関する説明の充実、運用 状況の情報開示の改善等)

上場インフラファンド市場の早期創設、 ヘルスケアリートの上場推進、普及・啓発

- ・ 東京市場が、円・ドル・人民元等のクロスカレンシー取引の ハブとなるための取組み
- ・アジアにおける資金調達・貸出等の一層の円滑化
- ・ 東京市場における国内外のインフラファンドの組成・上場の 促進 等

グローバルな通貨・債券等の取引・決済を行うためのインフラの整 備・活用

(グローバルベースでの効率的な資金・証券管理等の実現、クロスボーダー債券決済インフラの構築に向けた取組の推進等)

国内決済や企業間決済の高度化

イスラム金融の普及に向けての環境整備

国際的素養を備えた公認会計士等の専門人材の育成専門人材の海外進出やネットワーク形成の促進

・グローバル企業の収益性や株主 還元に対する意識変革、売上高 利益率やROEなどの向上の ための更なる施策

より良いコーポレート・ガバナンスの推進に向けての環境整備(コーポレートガバナンス・コードの検討等)

事業再生手続の円滑化に向けた私的整理 の在り方の見直し

監査の質の向上、公認会計士資格の魅力 の向上に向けた取組みの促進

JBIC による新「海外展開支援融資ファシリティ」の創設

- 人材の国際的なコミュニケーション能力やマネジメント能力の 向上への取組
- ・ 高度金融人材にとってビジネス や生活をしやすい環境の整備
- 金融経済教育の推進

官民の様々な取組を活用した金融分野に おけるグローバル人材の裾野を広げるための方策の検討

海外のオピニオン・リーダーへの正確な情報提供、国際的影響力のあるオピニオン・ リーダーの育成

ライフステージの各段階における金融経済 教育の実施に向けた働きかけ

### 【昨年の提言事項への取組】

国民のライフサイクルに応じた資産 形成の支援(NISA の普及促進等)

GPIF 等の改革 (運用やガバナンスの見直し)

インフラファイナンス市場の整備 (東証による上場インフラファンド市場の創設等) アジア各国の発展状況に応じた金融インフラ整備支援 (アジア金融連携センターの設立等)

アジアにおける資金調達の円滑化(グループ内企業の貸付規制緩和、JICAによる現地通貨建ての海外投融資等)

東京市場の機能強化(東京プロボンド市場の活性化、JBIC によるサムライ債保証対象拡大等)

リスクマネー供給のための各種施策(クラウドファンディングの拡充、新規上場時の負担軽減等)

企業の新陳代謝・ガバナンス強化に向けた取組み (成長性に着目したマーケット指標の導入、スチュ ワードシップコードの導入、社外取締役の導入促 進等) 金融経済教育の充実

英語による金融行政窓口設置

金融関係法令・ガイドライン等の英語化 の推進